

ロボットゆうえんち

ロボットイベントコンテンツ案内



●ドローン体験操縦

近年注目度NO1の新コンテンツ！
お子様でも安全に操縦できる手のひらサイズのトイドローンを使用します。
実際に操作したドローンの販売も可能です。
(ロボットゆうえんち特別価格4,500円+税)



①ドローンチャレンジ

体験者全員に「ドローンパイロットカード」を贈呈
1分間で、輪をくぐって中サイズのヘリポート着陸に挑戦！
クリアできたら「ドローンゴールドカード」をGET！

②ドローンタイムアタック

対象：ゴールドカード所持者(抽選15名)
3分間で、輪をくぐって小サイズのヘリポート着陸に挑戦！
クリアできたら記念品を進呈！



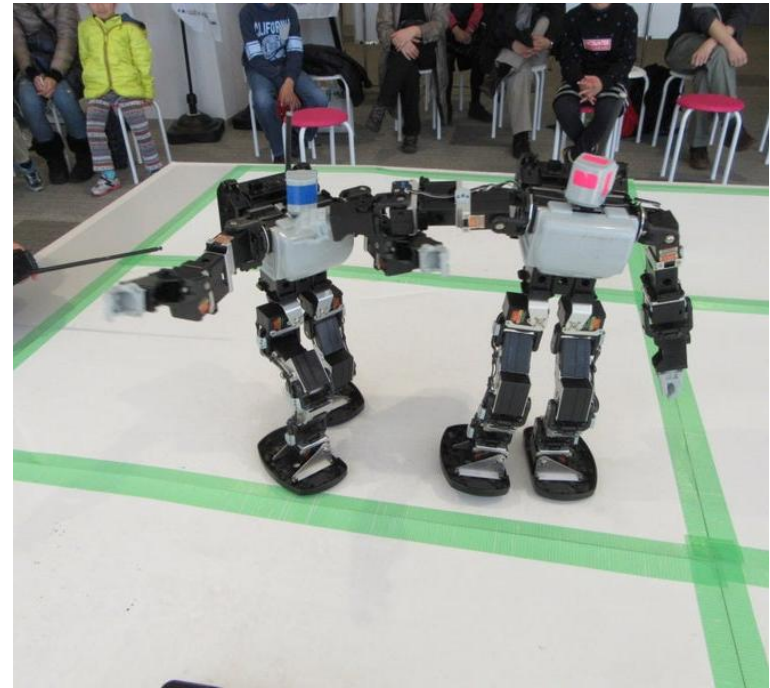
ドローンパイロットカード
ゴールドカード



●ロボットバトル

不動の人気NO1の大人気コンテンツ！
格闘技用二足歩行ロボットKHRをコントローラーで操作して、
パンチやキックなど技を繰り出し相手からダウンを奪おう！体
験者全員に体験操縦カードをプレゼント！

1対1の対戦式や、トーナメント形式での実施、
さらには有名選手(世界チャンピオン)と子供たちが対戦！
学校対抗のチーム対戦等、多様なバリエーションで開催OK！
ご要望に合わせた開催方法で実施が可能です。



体験操縦カード
「かっこいいMANOI」



●体験操縦サイコロ・バスケ・サッカー

二足歩行ロボットをコントローラーで操縦できます。操作はとてもシンプルで、小さなお子さまから大人まで、幅広い来場者に楽しんでいただけます。

3種類の体験操縦カードを集めよう！

サイコロ:ロボットにサイコロを投げさせてみよう

バスケ:ボールを掴んで投げて、シュートに挑戦

サッカー:ボールを転がして、ゴールを決めよう



体験操縦カード
「かわいいMANOI」
「アイちゃん」
「KHR」





●パイプロボコン

産業用の配管点検ロボットから生まれたパイプロボコンは、2022年から全国大会が毎年開催されている正規の競技会です。コントローラーでロボットを操作して、パイプコースのスタートからゴールを目指します。基準タイムを突破できなくても体験者全員に体験操縦カードをプレゼント。

①スタンダードコースに挑戦

30秒でコースをクリアした方はシルバーカードをGET！
ビッグコースに挑戦できる！

②ビッグコースに挑戦

2分でコースをクリアできたら、ゴールドカードをGET！
パイプロボコン開催日の最後に行われるトーナメント戦に挑戦できる！



ゴールドカード・シルバーカード

トーナメント戦実施方法

対象:ゴールドカード所持者

ビッグコースにて、トーナメント形式で2名ずつ対戦。

左右の入り口からスタートして、中央のパイプに先にゴールした方の勝ち。

3位までに入賞した方には賞品を贈呈します。



レイアウト案

ビッグコースとスタンダードコースを隣に置いて実施。

ビッグコースサイズ

縦240cm横340cm幅340cm

(お貸しいただけるスペースに合わせてサイズを調整可能)

スタンダードコースサイズ

縦120cm横130cm幅130cm



毎年夏休みに、山形駅直結施設にて
全国大会を開催！





●ロボットステージ

ロボットアイドルたちが、ダンスやブレイクダンス、ラジオ体操など多彩なパフォーマンスを披露する楽しいステージです。動きの仕組みをわかりやすく解説しながら進むので、技術の面白さも一緒に体験できます。

K-POPメドレーでは、身長45cmのロボットがキレのあるダンスを披露し、会場を盛り上げます。

さらに、2026年夏以降はマツケンサンバをベースにTiKTok等でも世界的に人気の新旧ショートダンスメドレーも追加され、毎年ダンスメニューは進化しております！



展示品／無人体験コーナー①

●展示品

ATOMコレクション(コレクター小池信純氏所有)

芳賀コレクション(ブリキロボット～現代までのロボット製品)

ロボットゆうえんちが製作したロボット など

●歴史パネル

読み応えのある最大8枚のパネル。

ロボットの歴史を紹介します。

●動画放映

ロボットバトルの様子などを放映します。

各種、レンタルでのご利用も可能です



展示品／無人体験コーナー②

●ロボットアーム／キャンディキャッチャー

簡単なコントローラー操作で、幼児の方でも体験可能。

お客様が操作して取れた分の飴をお持ち帰り頂く事が出来ます。



●会話型コミュニケーションロボット

ATOM:アニメや落語など、多彩なコンテンツを楽しめるロボット。

●AIおえかき

「こんな絵を描いて」とリクエストすると、その内容に合わせてA5サイズのイラストを自動生成します。

完成したイラストはプリントして、そのままお持ち帰りいただけます。

●カメラでのぞく「箱の中身あて」

箱の中にキャラクター人形が入っています。外からカメラを操作して中をのぞき、

中身が何かを予想して投票箱へ！

投票箱の中から正解者を1名抽選して、記念品をプレゼントします。

各種、レンタルでのご利用も可能です



●ROBO-ONE認定大会開催

(認定大会を開催する場合は、正式なレフリー・審査員が必要になります)

ROBO-ONEとは？

二足歩行ロボットがリング上で戦う日本発の格闘競技大会。

参加者は個人のロボット製作者から大学チーム、企業のエンジニアまで幅広く、ロボットの設計力・制御技術・操縦スキルが総合的に試される。競技は1対1のバトル形式で行われ、パンチやタックル、投げ技などを駆使しながら相手からダウンを奪った数で勝敗が決まる。

認定大会とは？

「認定大会」で上位に入賞すると、ROBO-ONE世界大会の本戦への出場権が得られる。2日間で、重量級の「ROBO-ONE」、軽量級の「ROBO-ONE Light」を開催します。

(参加ロボット実績30～70体)

🏆 ROBO-ONE 認定大会・開催実績(抜粋)

■ 2026年

ATSUMOモノづくり&ロボットフェア(厚木商工会議所)

ロボット大集合! in アリオ橋本 2026

■ 2025年

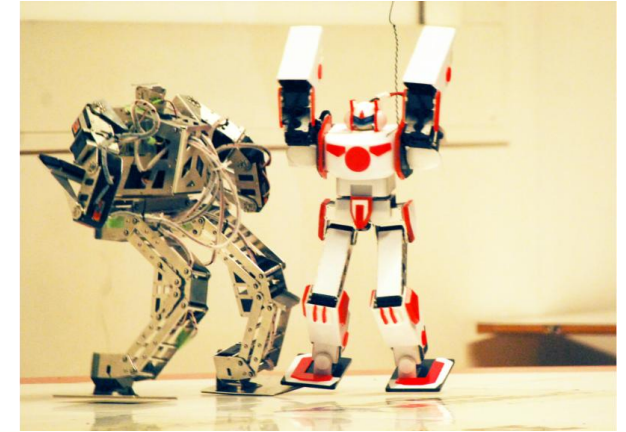
ロボファイト in バンドー神戸青少年科学館

ロボット・アスリートCUP 2025(アミューあつぎ)

■ その他の開催例

飛騨神岡大会(岐阜)

早稲田大学 理工展ロボットフェスティバル など



ROBO-ONE認定大会 スケジュール案

ROBO-ONE/Light認定大会

- 9:00～09:45 選手入場、受付 ※リングは選手の自由練習
- 9:45～10:00 開会式
- 10:00～12:00 1～3回戦(28試合程度を想定)
- 12:00～13:00 休憩
- 13:00～15:00 敗者復活戦(32試合程度を想定)
- 15:00～16:00 準々決勝から決勝戦
- 16:00～16:30 表彰式

ROBO-ONE認定大会

- 9:00～09:45 選手入場、受付 ※リングは選手の自由練習
- 9:45～10:00 開会式
- 10:00～12:00 1～3回戦(28試合程度を想定)
- 12:00～13:00 休憩
- 13:00～14:00 敗者復活戦(16試合程度を想定)
- 14:00～14:30 準決勝2試合、3位決定戦、決勝
- 14:30～15:00 表彰式



★事前に講習会の実施も可能です。講習会の受講者は、レンタルロボットを使用して大会に参加できます。

●工作教室

経験豊富なエンジニアによる工作教室を開催。

親子で楽しめる、対象年齢に合わせた工作キットをご用意します。



●委託物販

各メーカーの工作キット・ロボット関連商品のお取り扱いが
ございます。販売期間終了後の清算が可能なので在庫リス
クなしで物販ができます。



●代表岡本による講演会

学生向け・企業向けともに多数の講演実績があり、ご要望に応じて内容を柔軟にカスタマイズいたします。

講演では、実際にロボットが動く様子を目の前で体験していただきながら、最新テクノロジーがどのように私たちの生活へ入り込み、役割を広げているのかをわかりやすく解説します。



岡本正行

- 株式会社MANOI企画代表取締役/ロボットゆうえんち代表
- 神奈川工科大学客員教授
- 社団法人二足歩行ロボット協会/ROBO-ONE理事
- MANOIシリーズ開発責任者
- ハウステンボス/ロボットの館:監修
- パイプロボコン運営委員長



[TV番組出演実績]

笑っていいとも/あっぱれさんま大先生/スッキリ/とくダネ/めざましTV/変ラボ/土曜プレミアム/ひるどき日本列島/オーマイゴット/情報ポップアップ/ジロジロ有吉/NHK午後LIVEニュースーン





●エンジニアによるプログラミング教室
子どもたちが楽しみながら学べる“体験型プログラム”
として大変人気があります。

ロボットを実際に動かしながら学ぶ ロボットプログラミングは、センサー制御・動作設計・論理的思考を自然に身につけられる、教育効果の高い内容です。

対象年齢：小学生・中学生

現在、3種類のプログラミング教室をご用意しています。



コーディングドローン



自律型パイプロボコン



ROBO-ONE/beginners

●長期イベントのみの特別なご提案

相澤ロボット特別展示

相澤ロボットとは？

昭和30～40年代に“ロボット博士”として知られた相澤次郎が、子どもたちに科学の楽しさや未来への夢を伝えるために製作した、800体以上にも及ぶ手作りロボット群の総称です。四角い胴体に丸い目という、現代の「ロボットらしい姿」の原型をつくった存在としても評価されています。

現在公開されている相澤ロボットは相澤氏の地元である西東京周辺のみ！

1970年の大阪万博にも参加し、多くの来場者を魅了した相澤ロボットの特別展示が実現可能です！

またミスター・スパークとスタンプてっちゃんは今でも動作可能で、特別ステージも実施可能です。



相澤ロボット楽団



ミスター・スパーク
身長:180cm 体重:135kg



スタンプてっちゃん
身長:139cm 体重:163kg